

事業番号	04 03 02	事業改善シート（令和 8 年度実施事業分） ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	地域の交通安全を推進するための事業	部局	県民文化部	課・室	くらし安全・消費生活課
		実施期間	S45 ～	E-mail	kurashi-shohi @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

交通事故件数は平成17年以降減少していたが、令和 5 年 5 月から社会経済活動がコロナ禍前の水準に戻り、令和 5 年・6 年と件数が増加している。令和 6 年の死者数はコロナ禍前（令和元年）と比べ減少しているものの、前年（令和5年）から増加している。社会経済活動が戻ったことにより交通量が増えていることから、改めて交通安全関係機関・団体、市町村等と連携し、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践による県民の交通安全意識を向上させる必要がある。

2 事業目的

- ・ 県民の交通安全の意識を高め、交通事故のない安全で安心な県民生活の実現を目指す
- ・ 安全教育の充実による安全安心な自転車利用の推進を図る

3 事業目的を達成するための取組

- ①交通事故のない安全で安心な県民生活の実現
- ・ 季別（年 4 回）の交通安全運動に合わせた（街頭）啓発活動の実施
 - ・ 交通死亡事故が短期間で発生した際の「交通死亡事故多発警報」等の発表による注意喚起の実施
 - ・ 交通事故被害者等が抱える補償問題や生活問題等の解消を図るための相談・助言等の実施
 - ・ 高齢ドライバーの安全運転支援のため、安全運転サポート車（サポカー）等の普及啓発の促進
- ②安全安心な自転車の利用促進の取組
- ・ 「長野県自転車の安全で快適な利用に関する条例」に基づく安全安心な自転車の利用推進のため、幼児から高齢者までライフスタイルに合わせた啓発活動（小冊子・チラシ配布等）の実施
 - ・ 自転車用ヘルメットの着用率向上を図るため、啓発活動（小冊子・チラシの配布、スケアード・ストレイト等）を実施

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移			
①-1	交通事故重傷者数（暦年）	人	511	545	↘	555	↘	450 （暫定）	↗	第12次長野県交通安全計画においてR12年に450人以下（暫定）とすることが目標であり、毎年度、当該目標の達成を目指す
①-2	高齢ドライバーによる交通事故件数（暦年）	件	1,469	1,461	↗	1,406	↗	1,400	↗	高齢者の免許保有者数は年々増加しており、令和 2 年以降高齢ドライバーによる交通事故件数も増加傾向であることから、減少傾向へと転じさせるため、R7年の件数未達を目標とする。
②-1	自転車事故発生件数（暦年）	件	615	585	↗	518	↗	509	↗	第 2 次長野県自転車活用推進計画において、R9年に470件以下とすることを目標にしていることから、R 8 は509件を目標とする。
②-2	自転車用ヘルメット着用率	%	17.3	34.7	↗	39.2	↗	43.7	↗	令和 7 年9月の着用率は39.2%で、前年より4.5%上昇した。（全国平均は21.2%の4.2%上昇）令和 8 年についても、全国平均上昇率より高い4.5%上昇を目標とする。（43.7%）

5 本事業が貢献する総合 5 か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近 3 か年/年度分の状況						目標	
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値
1-6④	県民生活の安全確保	☆交通事故死者数	人	2022 (R4)	46	2023 (R5)	42	2024 (R6)	57	2025 (R7)	45

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分		予算額				決算額	職員数
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額) うち一般財源		
R8年度	予算案		2月上旬公表予定		0	0	
	要求		23,466		23,466	22,580	9.0
R7年度		0	24,564	0	24,564	23,647	9.0
R6年度		0	48,048	0	48,048	47,118	25,789
							9.0

事業番号	04 03 02	細事業一覧（令和 8 年度実施事業分）			■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	地域の交通安全を推進するための事業			部局	県民文化部	課・室	くらし安全・消費生活課

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	交通安全運動推進事業	1,681 千円	1,847 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 1,745 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	交通安全対策会議による交通安全実施計画等の策定	直接	「第12次長野県交通安全計画」とそれに基づく「令和8年度長野県交通安全実施計画」を策定するため、長野県交通安全対策会議を開催 1回開催	
2	長野県交通安全運動推進本部顕彰	直接	長野県交通安全運動推進本部（本部長：知事）において、交通安全の推進に功労のあった模範的な個人・団体・市町村に顕彰を実施 1回実施	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	交通安全啓発活動事業	1,825 千円	2,322 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 2,992 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	交通安全運動	直接	県・市町村・県警察・教育委員会及び交通関係団体等による季別の交通安全啓発活動の実施 4回実施	
2	交通安全運動推進地方部（地域振興局単位）が行う重点啓発	直接	地域振興局ごとに地域の状況等に応じて重点的に取り組むテーマ（例：飲酒運転撲滅等）を定め、これに基づいて交通安全の重点啓発活動を実施 地域振興局10所にて交通安全啓発活動を実施	
3	長野県ダンプカー協会に対する補助金交付	補助金	協会が実施する交通安全対策事業（事業者や運転者への研修会、過積載防止パトロール等）への補助（補助対象経費の1/2以内） 補助額380千円	
4	高齢ドライバー運転事故防止対策	直接	・高齢ドライバー向け交通安全講習の指導者を養成するための研修会の開催 ・安全運転サポート車（サポカー）の普及のためチラシを作成し、免許更新時の高齢者講習受講者等に配布 1回開催、チラシ7万部配布	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	交通事故相談所運営事業	16,449 千円	16,974 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 11,875 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	常設相談所の運営	直接	交通事故相談員による交通事故被害者等からの交通事故の様々な問題や悩み、疑問などの相談に応じた説明や助言等の実施 1所、3人配置	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
4	安全安心な自転車利用推進事業	28,093 千円	3,421 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 6,854 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	自転車安全利用・自転車用ヘルメット着用促進の啓発	直接	・未就学児や小学校新一年生に対する安全教育のため、啓発小冊子を配布 ・自転車用ヘルメットの着用を促進するため、チラシ等啓発物品の配布 ・高校生に対し、自転車ヘルメット着用促進と安全利用の意識改革を図るためスクアード・ストレイトを実施	
			啓発小冊子3.3万部配布、チラシ作成9万部配布	